



回覧

ねっこ新聞令和8年度 9月号

令和8年8月31日発行

園長コラム (文責：藤堂晋司)

夏場は水遊びやどろんこ遊びをたっぷり楽しみましたが、涼しくなり、そろそろ難しいかもしれません。代わりに、秋の虫が見られるようになり、こどもたちの興味は再び生き物に向いてきているようです。園周辺には様々な昆虫がいますから、捕獲するだけでなく、観察を通しての気づき等も大事にしていきたいと思います。

さて、今年是一部試験的な行事も行っており、9月9日(水)に予定している『うちのひととあそび!』もその一つです。こちらは任意参加の行事で、日程も急に決まったので、参加したくてもできないというご家庭もあるかと思いますが、試験的な行事でもあるため、ご理解くださいませ。なお、行事のコンセプトについては以下に記載させていただきます。

保育園のこどもたちには、毎日思いっきり遊び込んで欲しいと思っておりますが、思いっきり遊びこむ事は言うほど簡単ではなく、最初のうちはある程度大人のサポートも必要だったり、周辺の環境も重要ですから「こどもは放って置いても好きに遊び込む」とは限りません。集中して遊ぶことには体力と気力がかなり必要になってきますから、疲れた時はぼんやりなんとなく遊ぶ日もあって良いと思います。

周囲の大人が遊びに対してどう反応しているか?ということも非常に大きな要素です。こどもたちの遊びは、大人にとっては時に意味不明であったり、ちょっと危ないのでは?ちょっと汚しすぎでは?と、見ていると気になってしまい「いいよ」と言うのを躊躇してしまう場面も多々あると思います。大人だって色々な方がいらっしゃいますし、それぞれの事情がありますよね。

しかし、この日は安全面以外は色々取っ払って思いっきりこどもたちと遊んで欲しいと思っています。普段なら、ちょっと元気すぎる遊びは止めてしまうという方も、この日は一緒に全力で遊ぶ姿を見せることで、こどもたちは「保育園では思いっきり遊んでいいんだ」と感じ、日々の遊びを一步踏み込んだものにできるかもしれません。もちろん、ご家庭で同じようにしていただく必要はありません。「家でも同じようだとちょっと困る」ということがあれば「今日は特別な日」「保育園ならできる」ということを、お子さんにも伝えてもいいと思います。『今日はお家の人と思いっきり遊べる特別な日』という、普段と違う要素も、こどもたちのその日の遊びを変化させる重要な要素です。

一つ心配な事があるとしたら、大人が「さあ遊ぶぞ!」と気合十分で遊びにきたのに、こどもは室内でじっくり遊びたいとなると、ちょっと拍子抜けしてしまうって大人のテンションが下がってしまう事でしょうか。

ダイナミックな外遊びはいかにも『遊んでいる』という感じがしますから、そちらの方がいいように思っていますが、室内でじっくりとやりたい遊びを遊び込むこともとても大事ですから、ぜひ、一緒にじっくりと遊んでみてください。大人が長時間製作やごっこ遊びに没頭するのは結構大変かもしれませんが、そこはこどもの側に入り込んで遊んでもらいたいと思います。

これらの遊びを通してこどもたちは様々な学びや育ちの要素を獲得しますが、今回の一番の目的はそこではありません。

自分たちがやりたいと思った遊びを、思う存分にできること。大人がそれを認めて、支えてくれること。つまり、「やりたい遊びを選ぶ権利」の保障こそ、最重要テーマです。

保育では、遊びを通した学びと育ちは非常に重要です。しかし、その前にまずは「好きな遊びを通して学ぶ権利」がないと結局は『自分で』何かをする力は育ちに



くいでしょう。また、好きに遊ぶ中で、こどもたち自身が『安全性や他者との関係性』を気にしていくことも大事だと思います。そうでなくては、周囲の遊ぶ権利が保障できなくなるかもしれません。そうはいつでも気にすると思いきり遊びにくくなるかもしれませんから、まずは思いきり遊んでみてほしいと思います。

【園の様子やこどもたちのエピソード】

『よーい…どん!』といったら走り始めるかけっこ。ちょっと引掛掛け問題的に「よーい…うどん!」と、保育者が言うのを聞いたこどもたちが、いざ、自分たちが掛け声をかける時になると

「よーい…そうめん!」

『どん』という、音が同じ部分ではなく、『麺類』という括りで捉えたようです。

沢根保育園からのお知らせ

- 9月1日から0歳児が1名入園いたします。
- 9月の保育園留学生は2名です。
- 各保育室の天井の扇風機の劣化が進んできましたので、入れ替えることにしました。
- 地域の方々のご協力（ボランティア）で、園周辺の草刈りを行なっていただいております。おかげさまで、こどもたちが安心して遊べる環境ができております。大変ありがとうございます。
- 10月2日に年長児対象の食育教室を行います。
- 10月6日から9日まで、0・1・2歳児クラス対象の保育参加を行います。

● 今月の予定

【9月の行事】

- 2日（水）身体測定
- 7日（月）子若センター巡回支援
- 9日（水）『うちのひととあそぼ!』（任意参加）
- 10日（木）誕生会給食
- 11日（金）布団持ち帰り
- 18日（金）行事食
- 25日（金）布団持ち帰り

※避難訓練・防犯訓練・交通安全指導、こどもたちの興味の広がりによっては園外保育を行います。

※園児の興味や遊びにつながることは積極的に行いたいと思いますので、急遽行事が追加になる場合がございます。

【9月の保育目標】

- 季節の移り変わりを感じながら、秋の自然や気候に親しんでいく
- 友達や保育者と一緒に体を動かして遊ぶことを楽しむ

園内の感染症・安全対策について

【感染症及び対策・健康面について】

ねっこ新聞9月号発行の時点では、園内に感染症が発生している様子はございません。

佐渡島内も特に流行っている感染症は無いようですが、先週、島内でインフルエンザの感染の報告が1件ありました。

【安全対策・衛生面について】

現在、園の敷地内に特別危険な場所はございません。蜂が攻撃的になる季節ですので、巣を確認した場合は駆除したいと思います。もし、送迎中に発見した場合はお知らせいただけたらと思います。

また、暗くなる時間が少しずつ早くなっています。街灯点灯の時間も調整していきますが、園の周辺は暗くなりますので、降園の際は十分にご注意ください。

【防災・防犯について】

引き続き、毎月の避難・防犯訓練を通して、職員もこどもたちも非常時の避難について訓練をしております。



◀保育園の様子はInstagramでもお知らせしておりますので、ご興味のある方は是非ご覧くださいませ。